

# たいよう

平成30年3月1日 第13号

## 学校教育目標

- 【た】 たくましい子
- 【い】 生き生きと活動する子
- 【よ】 よく考える子
- 【う】 美しい心の子

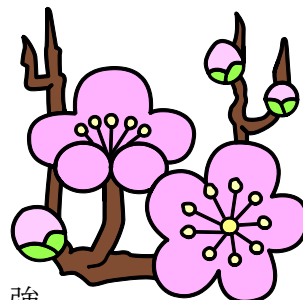
川越市立霞ヶ関東小学校だより

## 一年を振り返って

校長 中田 英児

寒さの中にも春を感じる頃となりました。ビオトープの梅の花が満開に咲き誇り、桜のつぼみも日に日に膨らみ、春はもうすぐそこまで来ています。

平成29年度も残すところ1ヶ月となりました。3月23日には、6年生が小学校の教育課程を修了し、卒業式を迎えます。この1年、6年生は最高学年として、登校班やなかよしタイム、運動会、キッズパラダイスなど様々な場面で下級生にやさしく、ていねいに、粘り強く教えてくれました。まさに、霞ヶ関東小学校のリーダーとして活動を盛り上げてくれる、頼りになる6年生でした。そして、3月26日には、それぞれの課程を修了し、1年生、2年生、3年生、4年生、5年生も修了式を迎えます。それぞれ進級する決意を固め、残りわずかな日々を有意義に過ごし『有終の美』を飾りましょう。



霞ヶ関東小学校では、「太陽の子（心豊かな子）の育成」を学校教育目標に掲げ、日々の教育活動に取り組んできました。

この一年、子ども達の活動する様々な場面で学校教育目標の具現の姿を見ることができ、『太陽の子』を実感することができました。「週2回の朝マラソンや運動会、持久走大会では、最後まで全力でがんばる子ども達の中に「**たくましい子**」の姿を見ることができました。また、行事や5大名人の取組では、自分のめあてをしっかりと持ち一生懸命取り組む子ども達の中に「**生き生きと活動する子**」の姿を見ることができました。そして、日常の授業では、先生や友だちの話を良く聞き、自分の考えを分かりやすく伝え、学びあい認め合う活動の中で「**よく考える子**」の姿を見ることができました。さらに、毎朝、校門のところで「おはようございます」と元気にあいさつをしてくれる子、下級生や友だちにやさしく接する子、床に膝をついて黙って一生懸命に床を磨く子ども達の中に「**美しい心の子**」の姿を見ることができました。

先日行われた学校評議員会では、評議員の皆さんから「日常の教育活動が多く保護者の方々から理解されていると感じる。」「各名人の取組は、子ども達の意欲を引き上げ、基礎学力を高めている。」「地域の人材活用が充実している。」等のご意見をいただきました。

これらの成果を得ることができたのは、学校教育に対する保護者の皆様のご理解とご協力がいただけたこと、そして、子どもサポート委員の皆様をはじめとする多くの地域の方々の支援があったからこそと、心より感謝しております。

今後もよりよい霞ヶ関東小学校にするために、教職員一同全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。